

腕に自信あり！あらゆるニーズにお応えします プラスチックチックから お客様の便利を形にする

大宝工業

大宝工業（横浜市港北区高田町、上平隆常社長、045・592・5499）は、昭和40年の創業以来、「嘘をつかない」、「継続は信頼なり」、「何事も真摯に受け止める」を信条に、プラスチックや金属加工を主業としており、現在では、Nゲージやスマートフォン部品、マッサージ用のプラスチックノズル、防水ライトなど多岐にわたった製品を製造している。



同社の製品例

同社では、お客様の「こんな商品があったら良いな」という声を形にするために、商品の企画から設計、製造、組立て、梱包まで全てを一手に請け負い、低コストと短納期を実現しながら、お客様に満足していただけるよう日々製品づくりを行っている。

また、同社は国内にある栃木工場のほか、タイや韓国、中国、ベトナムにも生産拠点をもち、アジア諸国を中心に非常に広いネットワークを築いていることも同社の

特長である。

「当社が製造している製品は、生活に密着しているものが多い。そのため、常にお客様のニーズや要望を取り入れながら、よりよい物を製造して、お客様に便利を実感していただきたい」と語る上平社長は、その言葉どおり自ら取引先に営業に向くなどし、お客様の声を直接伺うような心がけている。このような社長の率先した姿勢は、スタッフ全員が共感しており、それが結果的にはお客様の満足度向上につながっている。

「これからおお客様のあらゆるニーズに 대응するため、スタッフ全員が一致団結し、更なる品質向上をめざして取組んでいきたい」と上平社長は今後の抱負について語る。

製品の詳細など同社に興味のある方はホームページをご覧ください。
http://www.taiho-jp.com/



上平隆常社長